

新庄最上薬剤師会 令和3年度通常総会 議事録

日時：令和3年6月17日（木）18:45～20:00

場所：最上広域交流センター「ゆめりあ」会議室

進行：理事 山下 修

1.開会のあいさつ

安喰副会長により開会のあいさつ。今回も会員が集まったの総会を開催できて良かったとお話を頂いた。

2.山形県薬剤師会会長あいさつ

岡寄会長よりあいさつ。新型コロナウイルスの世界的流行により経済・医療に大きな影響を与えた。県薬剤師会としてもやろうと思っていたことができなくなり、本来であればやらなくて良いこともやらざるを得なくなってしまった。今年の8月から地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の認定制度が始まり、薬局の役割が大きく変わるため今後は研修に力を入れていきたい。また、ワクチンの集団接種、職域接種も広がってきており、薬剤師の協力も必須となってきている。優先接種をさせて頂いているので国民のため頑張ってお協力してほしい。

3.新庄最上薬剤師会会長あいさつ

星会長よりあいさつ。山形県薬剤師会、最上薬剤師会ともに同じ方向を向いて取り組みを進めていきたい。ワクチン接種に関して新庄は遅れているため、分注手技の研修を取り急ぎ実施した。まだ研修を受けることができていない方もいるため第二弾、第三弾を追加で行う。

分注だけが仕事というわけではなく、予診票、相談でも活躍の場はあるためぜひご協力を。

現在のところワクチン接種に追われている毎日だが、今後は研修を頑張っていきたい。

今回の総会ではぜひ審議にも積極的に参加してほしい。

4.議長選出

三浦理事が会員に確認したが推薦者はなく、事務局推薦にて小野光壽氏が選出された。

小野光壽氏より本日の総会が成功裏に終わることを期待しているとお言葉があった。

5.定足数の確認

三浦理事より、総会員数64名のうち出席16名、委任状出28名、計44名で定足数を満たしていることが確認された。

6.議事録作成人並びに署名人の指名

三浦理事より、作成人に伊藤秀樹氏、署名人に鈴木寿枝氏、石川丹氏が指名された。

7.議事

(1)第一号議案 令和2年度 事業報告の件

理事会および会務について星会長より別紙のとおり報告。各委員会委員長より、別紙配布資料のとおり報告。

(2)第二号議案 令和2年度 収支決算の件

岡野副会長より令和2年度新庄最上薬剤師会会計報告は別紙のとおり報告。繰越金が予算、決算ともに同額になっていることについて指摘が上がったため再計算を実施。結果、問題はなかった。

大橋理事より真室川 FAX コーナー決算について別紙のとおり報告。星会長より FAX 対応が今後とも必要かどうか再検討が必要と問題提起。なぜ FAX 対応が始まったのか理由を知る人がおらず、記録にも残っていない。ただ執行部のみで決定はできないため近くの薬局にも意見を頂きたい。料金の値上げも検討しなければならないと述べられた。その後、岡野監事より適正との監査報告がされた。

第一号議案および第二号議案について、賛成多数で承認された。

(3)第三号議案 令和3年度 事業計画案の件

各委員会委員長より、別紙のとおり報告。

(4)第四号議案 令和3年度 収支予算案の件

岡野副会長より、別紙のとおり報告。

第三号議案、四号議案について賛成多数で承認された。

8.閉会のあいさつ

岡野副会長より閉会のあいさつ。法人化前の総会は今回が最後。閉会のあいさつが終わってからは法人化した支部の話があるため一旦総会を締めると述べられた。

以上

議事録作成人 伊藤 秀樹

令和3年6月17日(木)

署名人 (一) 伊藤 秀樹 

署名人 鈴木 寿俊 